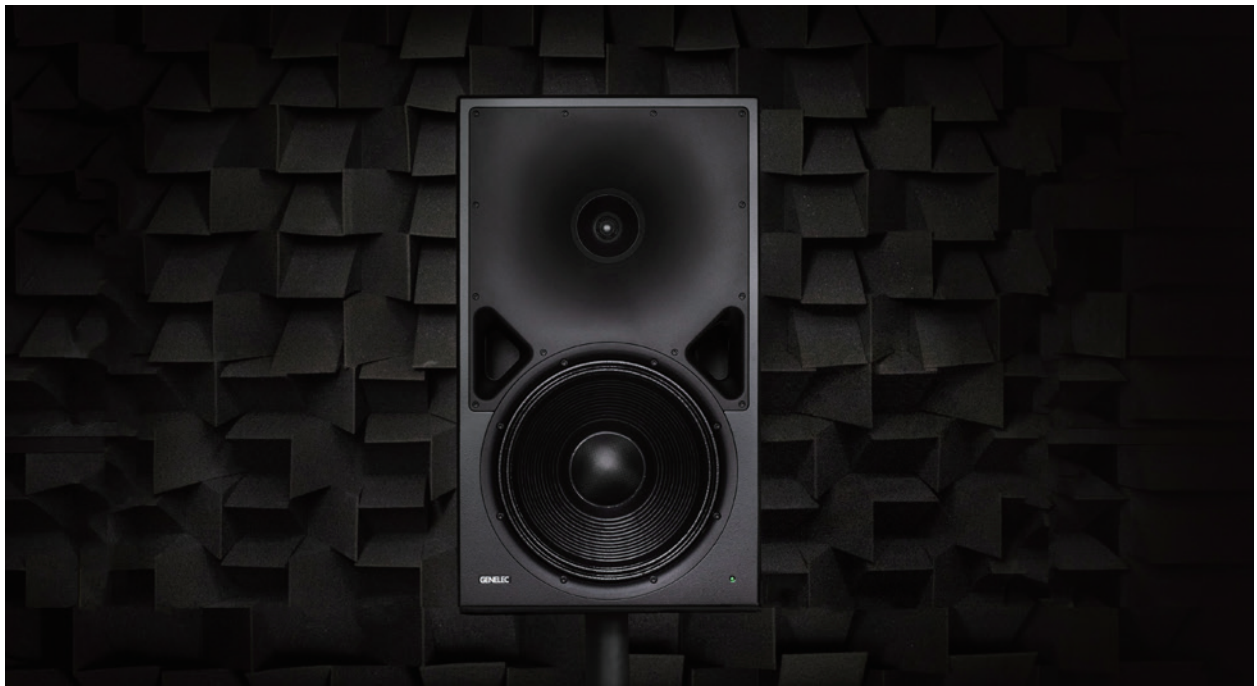


Press Release

**パワーと精度、忠実なサウンドのために設計された
新世代の 3 ウェイ・メイン・モニター「8380A」を発表**

株式会社ジェネレックジャパン（代表取締役：村井幹司、本社：東京都港区）は、フィンランドのスピーカー・ブランド、Genelec（ジェネレック）の新しいミッド・フィールド・3 ウェイ・メイン・モニター「8380A」を発表します。



ポイント・ソース・テクノロジーを採用した 8381A に続く「The Main Ones」として登場する 8380A は、新たに開発された MDC™（Minimum Diffraction Coaxial）による同軸ミッドレンジ/ツイーター、高リニアリティ性能の 15 インチ・ウーファーを搭載した、ミッドフィールド・メイン・モニターです。卓越したダイナミクス、広大なヘッドルーム、高 SPL 性能に加え、極めて精度の高い音像定位とニュートラルな音質バランスを追求した設計により、プロフェッショナルな環境はもちろん、プレミアムなホーム・オーディオ環境での使用においても最適な選択肢となります。

専用設計となるアンプ・モジュールには、新たに開発された RAM-L2 を採用。驚異の 0dB という自己生成ノイズと、動作時の発熱を極限まで抑えたファンレス設計によって、徹底した「ゼロノイズ設計」となっていることも特徴です。

加えて、Genelec のスピーカー・マネージメント・ソフトウェア「GLM（Genelec Loudspeaker Manager）」にて制御することによる強力なオート・キャリブレーションをはじめとした各種機能にも完全対応。さらに時間軸領域においても優れた特性を持つため、他の The Ones、SAM™ Compact、The Main Ones シリーズと自由に組み合わせることができます。

また、8380A は 1038、1238 と同じ寸法で設計されているため、これらのシステムからのアップグレードにも最適です。

詳しくは、ジェネレックジャパンまでお問い合わせください。

8380A 3 ウェイ SAM™ スタジオ・モニター

オープン・プライス

製品ページ URL

www.genelec.jp/main-monitors/8380a/

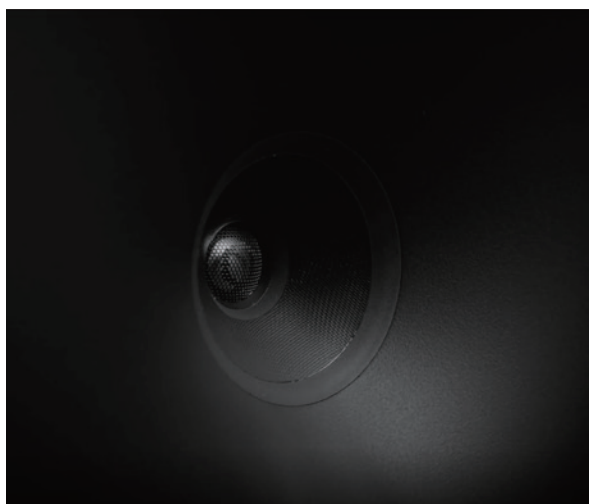
製品仕様

周波数特性	38 Hz - 20 kHz (-6 dB)
音圧レベル (最大)	≥ 122 dB
ドライバー・サイズ	ウーファー：コーン 380mm (15 インチ) ミッドレンジ：同軸 125mm (4 7/8 インチ) ツイーター：同軸 25mm (1 インチ)
クロスオーバー	ウーファー / ミッドレンジ : 470Hz ミッドレンジ / ツイーター : 2500Hz
アンプ出力	ウーファー：500W (クラス D) ミッドレンジ：250W (クラス D) ツイーター：200W (クラス AB)
自己生成ノイズ	0dB
エンクロージャ素材	MDF
接続端子	2 × RJ45 コントロール 1 × XLR アナログ入力 1 × XLR AES/EBU 入力 1 × XLR AES/EBU 出力
サイズ	H 810 × W 480 × D 420 mm
消費電力	ISS 稼働時：≤ 0.5W アイドル時：≤ 21W 最大出力時：750W
メイン電圧	100-240VAC 50/60Hz
質量	54 kg
カラー	ブラック、ホワイト

■ 製品の特徴

精密かつ安定した音像定位を実現する同軸構造の MDC™ (Minimum Diffraction Coaxial) ミッドレンジ / ツイーター

ポイント・ソース・テクノロジーを搭載したメイン・モニター・シリーズ「The Main Ones」ファミリーとなる 8380A には、独自の MDC™ による同軸ミッドレンジ / ツイーター・ドライバーが搭載されています。これにより指向性を制御において非常に重要な役割を果たす DCW™ (Directivity Control Waveguide) とシームレスにつながる流麗なウェーブガイドを形成し、放射特性を制御する面積を最大限に確保することが可能となりました。これまで以上に精密で安定した音像定位と、優れた軸外特性による広いリスニング・エリアを提供し、長時間でも聴き疲れのすることのないニュートラルなサウンドをお届けします。



大出力時でもクリーンな低域再現を可能とする 15 インチ・ウーファー・ドライバーと、新設計のバスレフ・ポート



8380A は、大口径の 15 インチ・ウーファー・ドライバーに加え、新たに設計された 2 つのバスレフ・ポートを搭載。高リニアリティ性を持つことに加え、大出力時でもクリーンな低域再生を可能とします。

また、フロント・バスレフ構造としたことにより、壁面の埋め込み設置にも対応可能です。

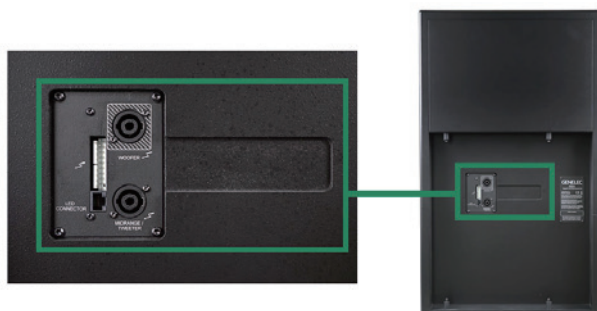
前述の MDC™ テクノロジーによる同軸ミッドレンジ/ツイーターと組み合わせることで、安定した音像定位と優れた位相整合性を実現し、最短リスニング距離 1.3m という至近距離においても一貫した色付けのないサウンドをご提供します。

自己生成ノイズ値は驚異の 0dB、極限まで発熱を抑えたファンレス構造 徹底した「ゼロノイズ設計」を追求した RAM-L2 アンプ・モジュール

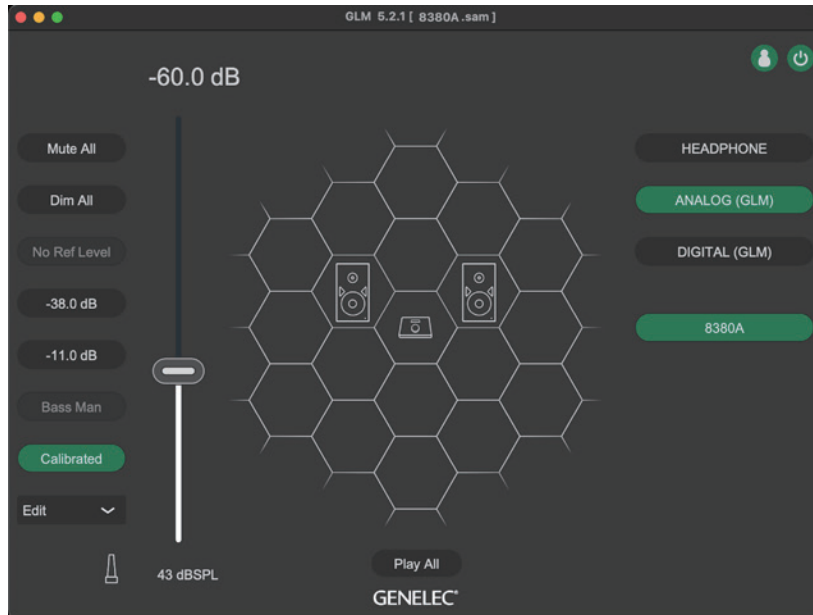
8380A のアンプ・モジュールとなる RAM-L2 は、ウーファー用に 500W、ミッドレンジ用に 250W のクラス D アンプを搭載。また、ツイーター用には 200W のクラス AB アンプを搭載しています。自己生成ノイズは驚異の 0dB を実現していることに加え、ファンレス設計を採用したことで徹底した「ゼロノイズ設計」となります。

また、Genelec のサステナブルの取り組みの一環として最小限の待機時消費電力を実現。オート・スタンバイ機能の ISS™ (Intelligent Signal Sensing) テクノロジーも装備したことにより、優れた電源マネージメントを実現します。

また、アンプ部は 8380A 本体に取り付けての使用はもちろん、本体から取り外し、スピコン・ケーブルを用いて離れた場所に設置することも可能。ラックマウント・アダプターも付属するため、様々な使用環境に対して柔軟に設置することを可能としています。



強力なオート・キャリブレーションを始めとした機能に完全対応 スピーカー・マネージメント・ソフトウェア GLM™ との密接な連携



8380A は、GLM ソフトウェアの最新バージョンに完全対応。設置場所に対して簡単かつスピーディにスピーカーを最適化させる強力なオート・キャリブレーションを始め、設置された部屋の室内音響特性を評価する GRADE (Genelec Room Acoustic Data Evaluation) レポートなど各種機能を使用することができます。

また、卓越した時間軸特性を持つため、他の The Ones、The Main Ones、SAM Compact シリーズと組み合わせたシステム構築も可能です。

■ Genelec について

Genelec のミッションはサウンドをできるだけ忠実に再現することで、お客様の夢を叶える手助けをすることです。1978 年以来、高品質のスタジオ・モニターおよびアクティブ・スピーカーを開発し続けています。他の追随を許さない Genelec の研究開発への取り組みは、数々の業界初となる製品を生み出し、アクティブ・モニターで業界を牽引する存在として活躍しています。株式会社ジェネレックジャパンは、日本のお客様に対するサービスとサポートをさらに強化し、Genelec ブランドおよび革新的技術を皆様にご紹介しています。

www.genelec.jp

■ Genelec を選ぶ 10 の理由

スペシャル・コンテンツ「Genelec を選ぶ 10 の理由」を公開中。Genelec は、およそ半世紀にわたり「リファレンス - 基準」を追求し、高品質のスタジオ・モニターおよびアクティブ・スピーカー・システムを提供しています。そのサウンドや北欧デザインと品質が評価され、今ではホーム・オーディオ / ホームシアターや店舗 / 公共スペースなどにも採用されています。なぜジェネレックが選ばれているのか、10 の理由と共にご紹介します。

www.genelec.jp/genelec-10-reasons/

■ 本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社ジェネレックジャパン

email : press@genelec.co.jp

※高解像度画像等は、下記 URL よりダウンロードいただけます。

www.genelec.jp/press/20251119_8380a_PR/